

## 様式②

**朱書** **朱書**

### 称号・6～8段審査申込書

受験 ( 道 士 )  
( 道 段 )

全剣連番号 \_\_\_\_\_

フリガナ ( )  
氏名 ( )

注・現段、称号から改姓の人は旧姓を朱書  
( )

( 大 昭 年 月 日生 )  
( 満 才 )

---

### 現在の称号・段位

受領年月日  
称号 ( 士 ) ( 昭 平 年 月 日 )  
段位 ( 段 ) ( 昭 平 年 月 日 )

同上の登録申請手続きをしてもらった県名  
称号 ( 都道府県から )  
段位 ( 都道府県から )

注・受験場所と間違えないように

---

確認責任者氏名、印  
( ) 印

---

住所  
( 〒 )  
( 区市郡 )  
( 町 )  
( 番地 )  
電話 ( - - 番 )  
職業 ( )  
申込支部 ( )

(高段者用申込書短冊)

①受審地記入  
六、七段の申込時、受審地を必ず  
朱書きしてください  
例;東京、愛知、京都

②受審日記入  
八段の申込時、受審日を必ず  
朱書きしてください。  
例;①×月×日  
②×月×日

③全剣連番号必ず記入してください。  
全剣連HPで検索できます。

④氏名に必ずフリガナを記入して  
ください。

④現段位を他府県で取得された方  
(1)免状のコピー  
(2)理由書 で、確認

(1)(2)支部にて保管

⑤外国で取得された方  
(1)免状のコピー  
(2)理由書  
(3)剣道手帳のコピー  
申込書(短冊)に添付して提出してください。  
\*全剣連に提出し全剣連国際部で確認  
承認後全剣連番号が付与されます。  
県連に全剣連番号通知あり次第支部へ  
連絡いたします。

⑤現段、称号受領年月日の確認  
免状等確認して正確な現段、  
称号受領年月日を記入。

⑥確認責任者(事務局長以上)は記入内容に  
ついて確認をお願いいたします。  
必ず、確認責任者名を記入し、押印漏れの無い  
ようお願いいたします。

「必ずご本人が楷書で記入してください」

朱書きの箇所は**ボールペン(赤)**で、  
それ以外は、  
**ボールペン(黒)**で楷書で書くこと。